

長期休業中の職員動向のGoogleスプレッドシートによる一括管理

Google Docs 長期休業個人動向一覧 - G x +

docs.google.com/spreadsheets/d/1mvSMtK_ZiGIQuZye8

R6 長期休業個人動向一覧 ☆ 印刷 共有

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

メニュー 100% 123 Arial

令和6年度 夏季休業 職員動向一覧表 (長沼町立長沼中学校) R6.7.1現在

1	令和6年度 夏季休業	職員動向一覧表 (長沼町立長沼中学校)
2		
3		
4		
5		
6	氏 名	行事
7		午前
8	1	午後
9	2	午前
10		午後
11	3	午前
12		午後
13	4	午前
14		午後
15	5	午前
16		午後
17	6	午前
18		午後
19	7	午前
20		午後
21		午前

夏季休業 冬季休業

個人入力用

夏季休業中の予定表06			7月17日 (水) 締切	
名前	勤務	態	様	
日	曜	行	事	等
24	水	小中一貫合同研修会	午前	午後
25	木		部	研
26	金		部	部
27	土		部	部
28	日	中学生海外派遣～8/6	部	部
	月	諸費引落日	部	部
	火		部	部
	水	全公教高知大会～8/1	部	部
	木	道東教会若見沢大会～8/2	年	部
	金		部	部
	土	吹奏楽コンクール	部	部
	日		部	部

プルダウンで入力

個人入力用
(個人+管理職共有)

長期休業中の職員動向の提出にスプレッドシートを活用しています。ペーパーレス化を図ることはもとより、職員同士の動向を全職員が常に共有することができます。長期休業中に変更をかける場合にも、個人入力用に本人が変更をかけることで、動向一覧表へと反映されます。

時間・場所を問わない形で職員の動向を管理することができるため、それぞれの職員の状況を休暇中であっても常に最新の情報を把握することができます。

一覧表
(職員全員共有)

進路情報の展開にGoogleサイトを活用



A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		オープンキャンパス／学校説明会情報	※各説明会などへの申込みの際は、「学校説明会・体験入学 参加申込書」を必ず提出してください。					
2								
3		学校名	実施日	場所	参加対象	申込期限	申込み方法	HPアドレス
4	new	長沼高等学校	11/23(土) 10:00~11:30	長沼高等学校	保護者	※HPを確認	HPから各自	ホーム - 北海道長沼高等学校
5		札幌日本大学高等学校	11/9(土) 8:30~	札幌日本大学高等学校	中学生・保護者		HPから各自	学校法人札幌日本大学学園
6		札幌北斗高等学校	11/2(土)、11/30(土) 10:00~	札幌北斗高等学校	中学生・保護者	※HPを確認	HPから各自	
7		陸上自衛隊 高等工科学校	11/23(土) 13:30~15:30	北ガス文化ホール3階視聴覚室	中学生	校内締め切り 11/14(木)		
8		日本経済大学高等学校	11/2(土) 9:15~15:30	新工機内港	中学生・保護者	※HPを確認 定員あり	HPから各自	日本経済大学高等学校 北海道 募集の概要を約20分 高1・高2生 参加申込書
9	オープンキャンパス情報は日時・場所と申し込み用のURLを添付しています							
10								
11								
12		とわの森三愛高校	11/9(土) 9:30~12:00 ※学校見学会	とわの森三愛高校内	中学生・保護者		HPから各自	経済学園大学附属 とわの森三愛高等学校

中学校での進路指導情報をGoogleサイトを活用して提供しています。また、本年度からの北海道立高校のWeb出願にも対応できるようにしています。生徒・保護者がいつでも・どこでも進路情報を閲覧できるようにするとともに、過去の進路情報などの確認もできるようにしています。

また、本校生徒が志望している各校のオープンキャンパスへの申込みや、ホームページへのアクセスができるよう、本サイト内にリンクページをつくることで、生徒や保護者が最小限の手順で情報を取得できるようにしています。

授業研の充実に向けたGoogleチャットの活用

←

【長沼中学校公開研】音楽20241105
外部
▼

73人のメンバー・限定公開

チャット
共有中

吹ける子が上手く分散している印象

11月5日, 13:09

リズムの取り方をアドバイスしてる

11月5日, 13:10

【楽しくやるためには】を強調して、様々なパートをやるよう促している。

11月5日, 13:10

従来の一斉指導より吹く時間が確保できるのと、何れも自分の問題として練習をしている

11月5日, 13:11

パートを決める際に、自分の自信度を参考にしている

11月5日, 13:11

吹けていない子が、吹ける子に教わりながら練習できているのが良いと思う

全体交流の時間を大幅にカット

生成AIの活用による参観者の声のまとめ

＜音楽＞

「必然的な対話を生み出す問いや場の設定」

1. 必然的な対話を生む場や問いの設定の工夫

- 目的達成型のグループづくり
 - グループはその場で決定することで、必然的に会話が発生。
 - 自分たちで課題を解決するための話し合いが自然と行われた。
- 課題を共有し、問いかける場面設定
 - 「どうすれば良いアンサンブルになるか」を考えさせる問いが学習者の発言を促した。
 - アンサンブルを楽しむことを目標に掲げることで、全員が取り組む姿勢を待てた。



「個に応じた研修」の充実

授業研を参観中、各先生は
気づきをチャットに逐次入力
し、授業終了後すぐに生成AI
で内容を分析することで、全
体交流に代えています。出来
上がったレポートをもとに、各
先生は個の課題と向き合いな
がら、授業の振り返りに入ります。全体交流の時間をカットし、
全体の時短と研修内容の深
化・充実に取り組んでいます。

入学説明会資料のサイトでの展開（Googleアプリの活用）

長沼中学校 入学説明会

出欠入力フォーム

入学説明会資料

次年度の新入生説明会の出欠確認フォームや、入学説明会の資料のPDFを専用のサイトを立ち上げて、二次元コードから入れるようにしています。

入学までの諸連絡や、追加連絡についてもこのサイトで行うことで、入学前に別文書を配布することなくしています。入学説明会資料はペーパーレスで提供するなど、広くDXを進めています。

令和6年度 長沼中学校入学説明会 出欠確認

日時 12/12 (木) 15:00~
場所 長沼小学校体育館

abe-sa@naganumaedu.com [アカウントを切り替える](#)

共有なし

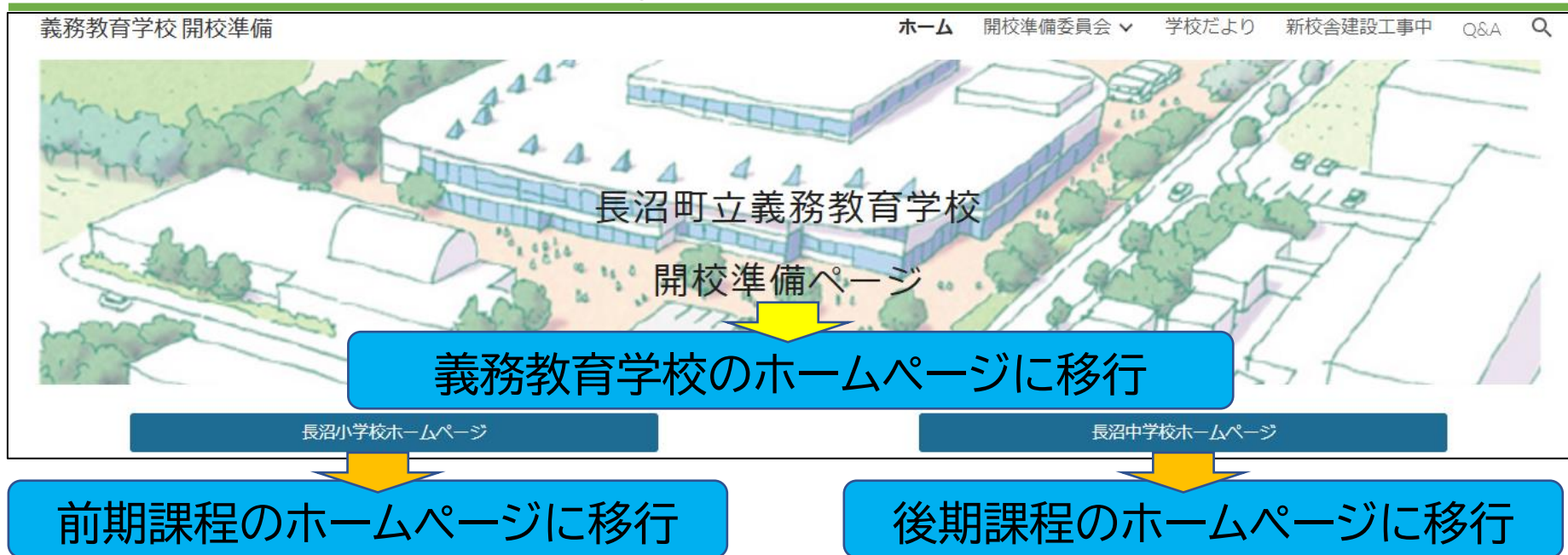
* 必須の質問です

入学説明会



日時 令和6年 12月12日(木) 15:00~
場所 長沼小学校 体育館

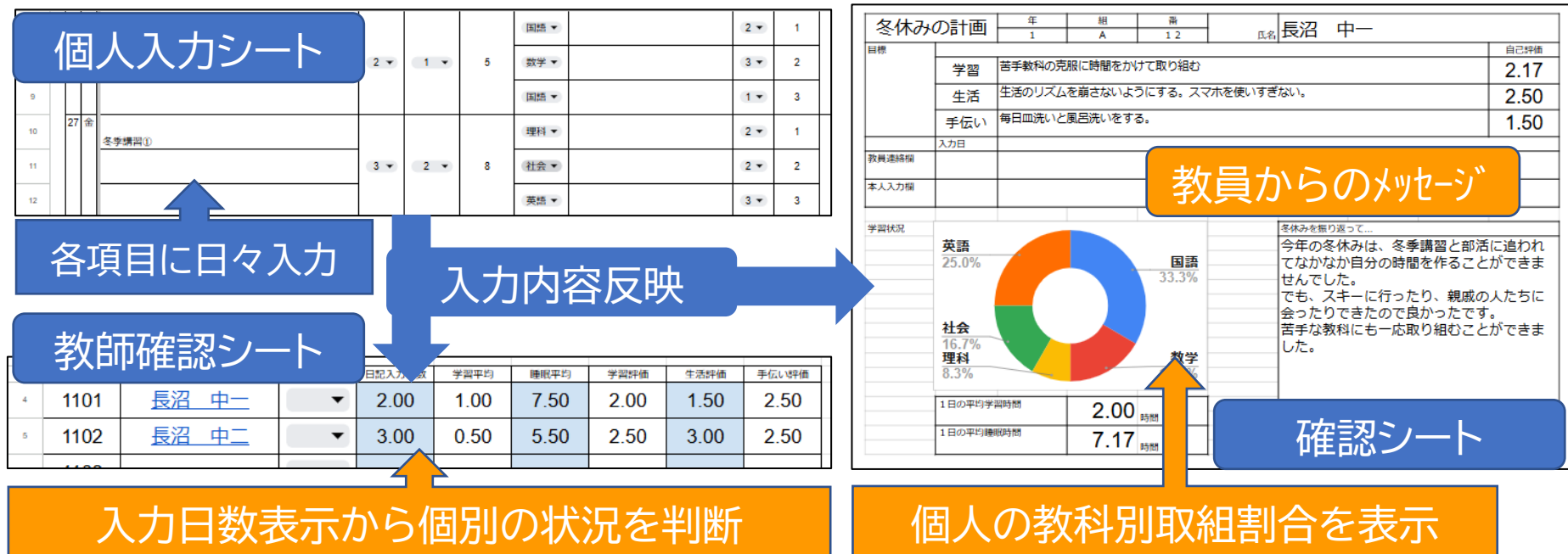
義務教育学校開校に向けたHP作成（Googleサイトの活用）



長沼町では令和9年度の義務教育学校開校に向けた準備を進めています。その一環として、もともと各校で運用していたホームページをGoogleサイトに移行し、義務教育学校開校準備のサイトも新設して、リンクする形をとりました。

- 【メリット】
- ①開校の準備の状況を内外に発信する媒体ができること。
 - ②開校時には、大きな作業を要することなく義務教育学校のホームページに移行できる、小・中の混乱も最小限にとどめることができること。
 - ③小学校のホームページは前期課程、中学校のホームページは後期課程にそれぞれスムーズに移行し、リンクがそのまま活用できること。

長期休業中の生徒の学習・生活管理（Googleスプレッドシートの活用）



長期休業中、生徒に端末を持ち帰らせて、日々の学習・生活の状況をスプレッドシートで把握しています。日々の入力を生徒が行うと、学習・生活の自己評価の平均や、学習した教科の学習時間に対する割合が確認シートに表示されるようになっていきます。

また、入力の状況は、教師側で常に確認できるようになっています。自己評価を行った日数がカウントされ、一覧で表示されるので、それを参考に計画表の活用状況を把握することができます。いつでも教員からのコメントが入力できるため、状況に応じて生徒とコミュニケーションをとりながら、休業中の生活を見守っています。

情報処理能力の活用を意図した社会科の授業実践

中学2年社会科の実践では、全体の課題に対して、生徒一人一人がめあてを設定し、それぞれが自らの課題を追究しながら授業を展開しています。まず、教科書や資料集、教師が用意したデータベースやネットと様々な媒体から情報収集を行います。そして、自分の課題解決と向き合う中で、自分なりの見方・考え方をもとに整理・分析を行い、まとめまで生徒が主体となって取り組んでいきます。これまで、共通のワークシートや板書によるまとめを整理していた授業とは大きく異なり、一人一人の学びによるまとめ(表現)を積み重ねることで、情報の収集、課題の解決の仕方、整理・分析の仕方などを他者参照しながら自分に合った学びを、模索しながら獲得していきます。

情報収集

富国強兵 学制を公布 6歳以上の男女 徴兵令 2万校以上の小学校 男子の就職率50% 女子は 兵役を義務づけ 土族の特権 国民による軍隊

財源の確保 米で納める租税 米価の変動 収入不安定 土地の地価を定めた 土地の所有者に地券を発行 地租改正条例を公布 地租改正 税額を3%に 政府の財政安定 租税の負担 地租改正反対 一揆 租税を2.5%に下げた

情報収集

欧米諸国に対抗するため、国力の充実や近代化のための改革「**富国強兵**」を目指した。

富国強兵 国を豊かにし、兵力を増強させること

近代化の基礎は国民意識にあると考え、学制を公布した。欧米の学校教育制度も取り入れ6歳以上の男女は全ての学校に通うように定めた。

強力な軍隊をつくるために徴兵令を出した。20歳になった男子に区別なく兵役を義務づけたことで、武士中心の軍隊から国民による軍隊へと改めた。しかし、この改革は土族特権を奪うもので、反発を招いたり、国民に新たな負担がかかってしまい徴兵に反対する動きも見られた

政府の財政は米価の変動で不安定だった。
↓
土地の地価を定め、土地の所有者に地券を発行した。
↓
1873年に地租改正各例を公布し、土地所有者に現金

税額を3%にしてたが、租税の負担が以前とあまり変わらなかったため、地租改正反対する一揆が各地で起こった
→政府は租税を2.5%に下げた

まとめ(表現)

まとめ(表現)

情報収集

富国強兵 国力の充実の近代化のための改革 制服・兵役・税制など広い範囲に及んだ 学制 近代化の基礎は教育による 国民意識の向上にあると考えた 6歳以上の男女は全て学校に通うように決 兵役を義務づける 徴兵令を公布した 西洋式で強力な全国統一の軍隊を作るため 20歳になった男子に、土族・平民の区別なく

情報収集

富国強兵とは 西洋に列強に対抗できる国家の施設を目指して国力の充実や近代化のための改革 学制・兵制・税制など広い範囲に及んだ

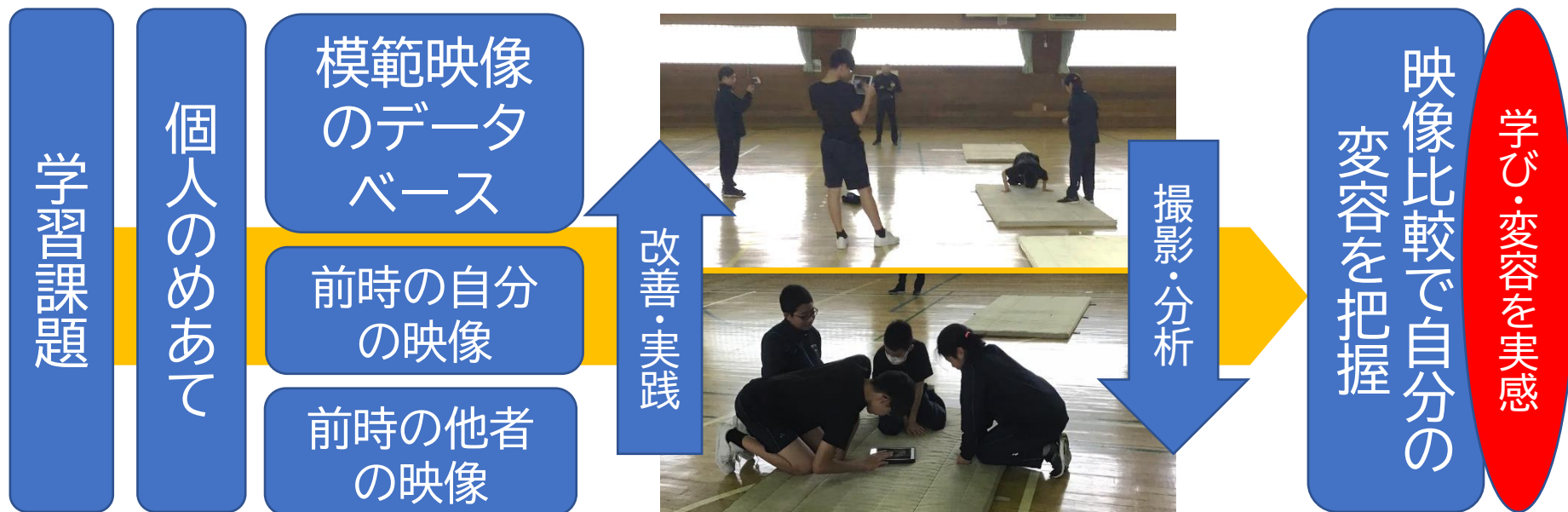
学制とは 欧米の学校教育制度を取り入れて、6歳以上の男女は全て学校に通うように定めた 男子の就職率は50%、女子はその半分以上にとどまった

徴兵令とは 西洋式で強力な全国統一の軍隊をつくること 20歳になった男子に、土族・平民の区別なしに兵役を義務づけることで武士中心の軍隊から国民による軍隊へと改善

まとめ(表現)

まとめ(表現)

学習活動支援ソフト等を活用した保健体育科の授業実践



端末を活用し、他者参照・自己内参照・模範映像へのアクセスをいつでも何度でも

中学1年保健体育科の実践では、マット運動の授業で、学習課題に対して、生徒一人一人が自分の目指す技を決め、模範映像を手本に学習を進めていきます。個のレベルに応じた映像をデータベース化することで、生徒は自分に必要な手本のみを、必要に応じて、いつでも何度でも見ることができます。また、現在の自分の様子を撮影することで、模範映像や他者、更に過去の自分の映像と比べることができます。その結果、改善のポイントを明確にしたり、取組の充実度を上げたりすることにつながります。自分と対象と比較が容易にできることで、生徒自身が自己の学び・変容を実感できる授業となっています。

学習活動支援ソフト等を活用した音楽科の授業実践

アルトリコーダー

課題: アルトリコーダーでアンサンブルを楽しもう

今日のめあて: (10月 日)

情報分析、整理、練習

- ① 運指を確認しながら吹いてみる。
- ② 自分に必要な情報は、次のページに資料としてまとめていく。
- ③ 「カノン」の各パートを練習する。

まとめ、表現

- ① 「カノン」の挑戦したパートを演奏し、録音し提出する。
- ② 自分の演奏を振り返り、次回の課題を見つける。

全体の課題に対して、個人のめあてを各自が設定
→個の学びの設定

全体の流れを最初に提示
→個人で見通しを持ち、タイムマネジメントも行う

学習形態は自分で選択→自分に合った学び方
課題は録音して提出→自分のベストを提出

廊下

教室

端末で状況把握

教官室

「学び方」、「個か集団か」、「場所」も生徒自身が自分の学び似合ったものを自分で決める。

中学1年音楽科の実践では、全体の課題に対し、生徒一人一人が個のめあてを設定し、提示された流れに沿って、自分の学びをマネジメントします。学び方、学習形態、場所等も自分で選択します。教師の役割は、全体の流れを調整することや、生徒同士の学びをつなぐことが中心になります。演奏を録音して提出することで、生徒全員が取り組む時間を均一化できます。また、教諭が評価する際は、いつでも、何度でも聞くことができます。

自分の課題と向き合い、情報収集、整理・分析からのまとめを自分に合わせてカスタマイズ

<考察>

これまでの授業では、教師の思いの詰まったワークシートが準備され、ワークシートに提示された展開に応じて、情報をまとめ理解していく授業が多く見られます。しかし、個に応じた多様な学びに対応した授業展開を構築する上では、画一型の学びでは実現が難しいです。そこで、本時の課題に対する自分の課題（めあて）を個別に設定し、自分の学び方、理解の仕方に合わせて、情報収集、整理・分析の方法をそれぞれの考え方でカスタマイズして、取り組む授業を展開しています。このとき、教科書は情報収集のスタートであり、また万能な情報源として生徒は活用していきます。個人の課題を解決するために必要な情報を収集し、それらの情報を整理・分析しながら、自分の考察を深めていく過程は、一人一人千差万別です。

実際のまとめ方は、生徒それぞれの学び方、理解の仕方が反映されるため、類似するめあてを設定した生徒同士でも内容が大きく異なります。Googleスプレッドシートやスライドで、他者参照をすることで、これらの情報共有も常に行われ、自然発生的な学び合いも引き出すことが可能になります。

こうした学習活動を繰り返しながら、情報活用能力の向上に取り組んでいます。

今日の授業の概要

今日の課題 東北地方の産業の変化を説明できる！

めあて 自分のスライドに各自記入してください。

情報収集 東北地方の産業の変化について、情報を集めよう。

ポイント 産業ごとの変化は？ 歴史は？ 時代の変化？

情報整理・分析 集めた情報をもとにして情報分析しよう。

なぜ変化が見られる？ 効率？ 課題は？ これまでの産業との違いは？

まとめ 分析したものをもとに、まとめよう。

その際、時代と共にどう変化したのか比較がわかるようにしよう。

全体の課題を受けて個人のめあてを設定

情報収集、整理・分析のポイントは答えではなく、考えるヒント・観点を与える。

共通のワークシートではなく自分の考え・見解でまとめる

1960年代以降 区画整理
農道の整備、排水コンクリート化

農家も農業機械、農業、化学肥料を導入し生産性を高めた。

カントリーエレベーターが建てられる
農産物が多く使われた水田からホテルやドジョウがいなくなった。

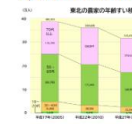
農業の効率化が進む
農家の収入は増加しなかった
農村から若い人々が就職のために都市へ出ていった。

交通網の整備
内陸部の高速道路沿いに電気機械の工場が立地するようになった



教科書は最大の情報源

雪で覆われて農作業ができない冬にできる仕事として、伝統産業が発達した。金沢市周辺では、精密機械や電子部品の工場が並んでいる。さまざまな社会変化に対応しながら、伝統的な技術を生かしたもののづくりが行われている。



農家では高齢化が進み後継者の不足が深刻な問題になっている



グラフや図を関連づける

全国の農村では
・耕地の区画整理
・農道の整備
・排水路のコンクリート化

伝統的な茅葺き屋根の家
⇒置き替えができなくなった
り、火災にも弱い近代化的な住宅になった

米の乾燥・保管・出荷などを管理するカントリーエレベーターが建てられる

農家は
・農業機械
・農業
・化学肥料を導入
⇒生産性を高める

農村の伝統的な風景が大きく変わった

重要語句を整理

情報収集、整理・分析の方法を与えられるのではなく、自分の学び方、理解の仕方に合わせてカスタマイズする。

生徒一人一人の学びの状況を見取るための工夫

<考察>

これまでの教師による机間巡視を中心とする生徒の学習状況の見取りでは、適切なタイミングでのサポートが難しく、活動が停滞してしまう生徒が散見されます。そこで、授業の中で、Googleスプレッドシート、スライドなどを活用し、常に状況を端末で確認することで、必要なサポートを可能にする仕組づくりを行っています。

生徒の学習状況に対する適切なサポートを充実させるために、以下の点を強調している。

- ①生徒からの申告を可能にする。(スプレッドシートのプルダウンメニューを用いて、学習状況も伝えられる)
- ②教師側がシンキングサイクルに沿って授業を構築することで、どの段階でつまづいているのかを把握できる目を持てる。
- ③教師が課題を指摘するよりも、生徒の気づきを大切にする。そのために、ゴールから逆算し、何度も前の過程に戻ることを繰り返しながら、精度をあげさせる。

シンキングサイクルが、教科や単元を問わずあらゆる物事を学ぶ基本的なシステムという視点から授業を構築することで、「その単元でしか通用しないサポート」ではなく、いつでも、何度でも活用するサポートを繰り返すことが、生徒の学びの安定にもつながると考えます。

机間巡視を中心とした見取り

難

適切なタイミングでのサポート

スプレッドシートやスライドを活用した学習活動の展開

常に生徒一人一人の学習状況（進度・取組内容等）を把握し、適切なサポートを展開

即時の適切な関わりで学習を停滞させない

生徒が見通しを持てる授業の流れ

歴史⑫（P 174～175）	
⑫知識を世界に求めて	
名前	自分の状況
1	まとめ中
2	情報収集中
3	めあて設定中
4	情報収集中
5	めあて設定中

生徒自身からの申告（学習状況・サポート要請）を把握し、適切なサポートを展開。この情報を元に生徒同士の学び合いも同時進行で発生する。

いつでも、どこでも、何度でも、誰とでも～自己の学びを広げる授業改善①～

<考察>

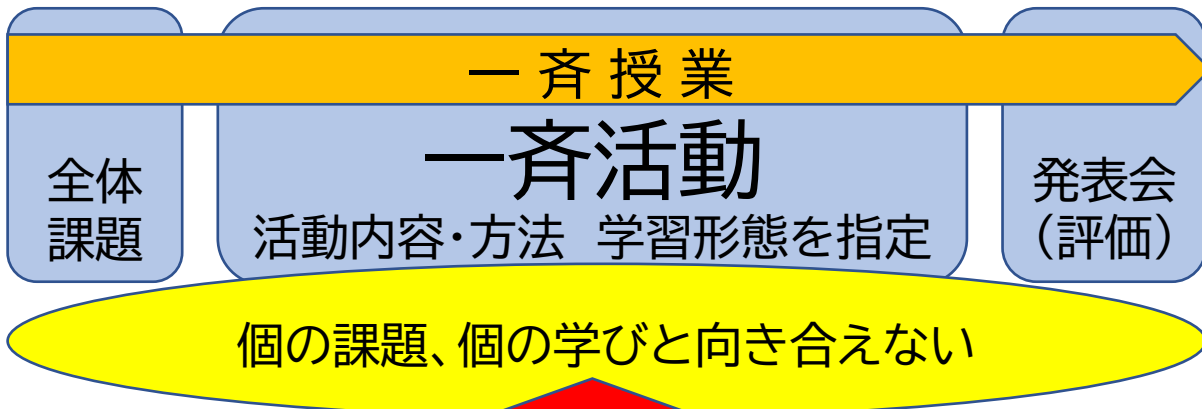
題材：器楽 アルトリコーダーでアンサンブルを楽しもう
従来の端末活用のない一斉授業では、①生徒は、全体の流れに合わせた同一の活動をしなくてはならず、②活動の形態・方法も提示されたものを一斉に行い、③発表会形式での評価は、該当者以外の活動が止まってしまうなどのデメリットがありました。
こうしたデメリットを、端末を活用することで改善を試みました。

改善のポイントは、以下の4点です。

- ①授業開始時点で、課題・授業の流れを全て提示し、生徒個人に課題と向き合った個人のめあてを設定させる。
- ②課題を達成した自分のイメージを持たせた上で、そのために必要な学習過程のマネジメントを行わせる。
- ③学習活動に必要なデータへのアクセスは自由。学習形態・方法も個人で設定し、活動場所も問わない。
- ④一斉指導の中での発表とはせず、録音にして提出したものを評価対象とする。

大きな変化は、個人の課題に応じて何度も練習を繰り返す生徒の姿でした。必要な部分の映像や音源を何度も繰り返したり、仲間に教えてもらったり、教員に尋ねたりと生徒一人一人が個の学びと向き合う姿がありました。

従来の器楽の授業の流れ



改善のポイント

端末の活用

① 全体課題 + 個人の課題

学びのゴール(全体課題)は同じでも、深さ(個人の課題)は別

② 個人で学びをマネジメント

個のめあてを達成した自分に向けた学習活動をマネジメント

アルトリコーダー

課題：アルトリコーダーでアンサンブルを楽しもう

今日のめあて：(10月 日)

情報分析、整理、練習

①運指を確認しながら吹いてみる。
②自分に必要な情報は、次のページに資料としてまとめていく。
③「カノン」の各パートを練習する。

まとめ、表現

①「カノン」の挑戦したパートを演奏し、録音し提出する。
②自分の演奏を振り返り、次回の課題を見つける。

いつでも、どこでも、誰とでも～自己の学びを広げる授業改善②～

与えられた活動を何も考えずに受け入れる受動的な授業から、自ら課題と向き合い、学びを創造する活動が広がってきています。

教員は、常に各生徒の活動状況を端末を活用しながら把握し、必要なアプローチを続けます。また、全体への指示や助言が必要と判断した時は、タブレット上で連絡をする形をとっています。これは、①大きな音が出る中での活動となるため指示が通りにくいことと、②指示を必要なタイミングで生徒が確認できるようにすることを意図しています。生徒は自分の判断で、廊下や教室でも練習をしているため、教室以外の場所で活動する生徒にも同様の指示を伝える手段にもなっています。

また、従来は評価のための演奏は、他の生徒の活動を止めた中で行い、また、最初と最後の生徒では、練習時間の差が生じるなどの課題がありましたが、録音したものを提出させることで、生徒自身が納得したものを提出できることや、過度の緊張がストレスになる生徒への配慮にもつながっています。録音されているため、教師側もいつでも、どこでも評価をすることができることになり、何度も聞き返すことも可能になります。

録音することで、生徒自身も今日の成果や過去の比較が容易になり、自分の学びを実感できる授業となっています。

③ いつでも、どこでも、何度でも、誰とでも



必要な部分を
何度も参照



「誰」と「いつ」も
自分で選択



端末を使わない
のも選択肢の1つ

学び方（場所も含めて）を自分の学びに合わせて選ぶ

④ 録音をして評価物が完成

納得できるものを提出可能

発表のプレッシャーを削減

活動時間はみんな同じ

教師の評価もいつでも、どこでも、何度でも

